

# 事務事業評価資料

施策名	次世代成長産業の育成		所管部局課名	産業労働部政策労働局科学振興課					
事業名	国際フロンティア産業メッセ2010開催事業		担当者電話番号	産学連携係 078-362-3316					
事業目的	出展者・来場者の交流を通じた新産業創造の促進 海外進出、海外パートナーづくり等の契機 産学官連携による次世代成長産業の育成								
事業内容	次世代成長分野を中心とした総合産業見本市			事業開始年度	平成12年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(8,000 千円) 8,000 千円		(8,000 千円) 8,000 千円		(8,000 千円) 8,000 千円			
	人件費	12,707 千円	従事人員 1.5人	12,540 千円	従事人員 1.5人	12,306 千円 従事人員 1.5人			
	総コスト ( + )	20,707 千円	従事人員 1.5人	20,540 千円	従事人員 1.5人	20,306 千円 従事人員 1.5人			
事業の目標	出展小間数の確保			[目標設定理由]技術・ビジネス交流の活性化に資するとともに、事業としての採算を確保					
	来場者数の確保			[目標設定理由]技術・ビジネス交流の活性化を図るために、来場者の確保は不可欠					
				[目標設定理由]					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	出展小間数	200	毎年度	265 (78 千円)	265 (78 千円)	200 (102 千円)	133%	133%	100%
	来場者数	15,000	毎年度	19,353 (1 千円)	19,115 (1 千円)	15,000 (1 千円)	129%	127%	100%
			(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)				
評価結果	必要性	次世代成長産業の育成に向け本県が進める先端技術分野の振興において、その成果のPR・販路開拓を行う機会として本県が開催している唯一の総合産業見本市であり、本県の産業振興を図るために必要不可欠である。							
	有効性	メッセに多くの企業、研究機関等が出展、来場することにより、商談等のビジネスマッチング、先端技術における技術交流などが促進されている。							
	効率性	県、神戸市、産業支援機関等で構成する実行委員会形式で実施することにより、幅広く企業や研究機関への出展、来場者が確保できており、効率的に実施している。							
	民間・市町との役割分担	神戸市、(財)新産業創造研究機構、神戸商工会議所、ひょうご産業活性化センター等、幅広い参画を得て、実行委員会形式で実施している。							
	受益と負担の適正化	出展者から出展料を徴収している。							
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長 終期設定				
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
	説明	更なるビジネス交流の活性化を図るため、継続して実施する。							